4. 受験上の注意

試験日までのお願い

①発熱・咳等の症状がある志願者は、あらかじめ医療機関を受診してください。
②他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、インフルエンザワクチンその他の予防接種を受けておいてください。
③試験日まで、手洗い、手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保に留意しつつ、バランスの取れた食事、適度な運動、休養、睡眠時間の確保など、体調管理に心がけてください。

試験会場の下見については以下の通りとします。

〈本学(玉名市)で実施する試験〉
建物入口までとし、建物内には入れません。

〈北九州・福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・那覇会場で実施する試験〉
所在地のみの確認で、建物内には入れません。

試験当日

①感染予防のため、**必ずマスクを着用**してください。
②試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある場合は受験を取り止め、別日程での受験を検討してください。
また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験者は、その旨を係員に申し出てください。
③試験当日は、試験室換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参してください。
また、試験会場で食堂の営業は行わないため、昼食を持参し、自席で食事をとってください。
④受験者は試験当日、所定の時間までに所定の試験室に入室してください。
⑤受験票は必ず携行してください。受験票を忘れた場合や試験会場で紛失した場合は、速やかに本学関係者に申し出てください。
⑥試験開始後、30分以内に試験室に入室できない場合は以後の受験はできません。ただし、公共交通機関の遅延、災害等やむを得ない事情により、試験開始時刻に到着できない場合は、直ちに入試広報課まで電話連絡をし、指示を受けてください。
⑦机上に置けるものは、受験票・黒鉛筆・シャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計・メガネ・ハンカチ・ティッシュペーパー(袋から取り出したもの)・目薬です。これら以外はかばんなどにしまってください。また、席を離れる際は、必ず受験票を携行してください。
⑧筆記用具はHB以上の鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。また、時計は腕時計で計算機能等のないものとします。
⑨携帯電話や音の出る機器は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってかばん等に入れてください。
また、アラームや時報機能のついた時計は、試験教室に入る前にアラームや時報の設定を解除してください。
⑩気分が悪くなるなど身体に異常が生じた場合には、本学関係者に申し出てその指示に従ってください。
※その他、状況によって変更する場合があるため、必ず本学Webサイトを確認してから試験に臨んでください。

受験上の配慮について

身体に障がいのある等の理由により受験上の配慮を希望する志願者には、出願前に受験上の配慮申請書を提出し、受験上の配慮内容について志願者事前相談を行うことにしています。
受験上の配慮を希望する志願者は、**各試験区分の出願開始日2週間前まで**に入試広報課に申し出てください。

〈申請に必要な書類〉
①受験上の配慮申請書(Webサイトよりダウンロード可)
②障がい等に応じた医師の診断書または障害者手帳の写し

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

①志願者が学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症(新型コロナウイルスやインフルエンザ等)に罹患した場合、その感染症が他の受験者や監督者にひろがるおそれがありますので、担当医師が「感染のおそれがない」と認めない限り、原則として本学入学試験の受験をご遠慮願います。
②学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症に罹患し、治癒していないために本学入学試験を欠席する場合、志願者の受験機会を確保するため、追加の入学検定料を徴収せずに、別日程への振替を行います。なお、志願者が振替を希望しない場合、または振替ができない試験区分の場合は入学検定料を返還しますので、入試広報課にお問い合わせください。また、欠席者への追試験は実施いたしませんのでご了承ください。